

平成28年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 小学校第5学年 算数 出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点				問題類別	
								算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	知識	活用
①	1	(1)		数と計算	5年	A(3)イ 小数の乗法, 除法の計算	小数×小数のかけ算が計算できること。			○		○	
②		(2)		数と計算	5年	A(3)イ 小数の乗法, 除法の計算	整数÷小数のわり算が計算できること。			○		○	
③		(3)		数と計算	5年	A(4)オ 異分母の分数の加法, 減法	異分母の分数のたし算が計算できること。			○		○	
④		(4)		数と計算	5年	A(1)イ 約数, 倍数	最小公倍数, 最大公約数を求めることができること。			○		○	
⑤	2	(1)		数と計算	5年	A(3)イ 小数の乗法, 除法の計算	除数が1より小さいとき, 商が被除数より大きくなることが分かること。				○	○	
⑥		(2)		数と計算	5年	A(3)ウ 小数の乗法, 除法の計算に関して成り立つ性質	整数のわり算に関して成り立つ関係や法則が, 小数の場合でも成り立つことが分かること。				○	○	
⑦		(3)		数と計算	5年	A(3)ウ 小数の乗法, 除法に関して成り立つ性質	かけ算とわり算の相互関係から計算の結果を確かめる方法が分かること。				○	○	
⑧	3	(1)		数と計算	5年	A(3)ア 小数の乗法, 除法の意味	2つの数量の関係を図と関連付けて理解できること。				○	○	
⑨		(2)		数と計算	5年	A(3)ア 小数の乗法, 除法の意味	1に当たる大きさを基に, 比較量を求めることができること。			○		○	
⑩	4	(1)		数量関係	5年	D(1)ア 簡単な場合の比例の関係	水を入れる時間と水の深さの関係から, 水の深さの増える量を求めることができること。			○		○	
⑪		(2)		数量関係	5年	D(1)ア 簡単な場合の比例の関係	2つの数量の関係が比例の関係であることを考えようとしていること。	○					○
⑫	5	(1)		量と測定	5年	B(2)イ 立方体及び直方体の体積の求め方	体積は一辺が1cmの立方体の個数で表すことができることが分かること。				○	○	
⑬				量と測定	5年	B(2)イ 立方体及び直方体の体積の求め方	直方体の体積を求める公式について, 示された図に合わせた説明が分かること。				○	○	
⑭		(2)		量と測定	5年	B(2)イ 立方体及び直方体の体積の求め方	立体の体積を求める式に合う図を考えることができること。		○				○
⑮	6			量と測定	4年	B(1)ア 面積の単位と測定	身の回りのあるものの面積の単位を考えようとしていること。	○					○
⑯	7			図形	4年	C(2)ア 立方体, 直方体	直方体の展開図を考えることができること。		○				○
⑰	8	(1)		数量関係	4年	D(2)ウ □, △などを用いた式	イラストの枚数とピンの個数の関係を表す表を考えることができること。		○				○
⑱		(2)		数量関係	4年	D(2)ウ □, △などを用いた式	調べて分かったイラストの枚数とピンの個数の増え方を基に, 必要なピンの数を考えることができること。		○				○
⑲	9	(1)		図形	5年	C(1)ウ 図形の性質	五角形の5つの角の大きさの和の求め方が分かること。				○	○	
⑳		(2)		図形	5年	C(1)ウ 図形の性質	三角形の3つの角の大きさの和が180° であることを基にして, 図に合う式を考えることができること。		○				○

※ 網掛けの問題は、過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。